

すごいおもちゃコーナー



「ほっとやはく」 タイム②⑥

県立山口博物館では、次代を担う子どもたちに、ものづくりの仕組みや県内企業の技術力を分かりやすく学んでいただく

ために、企業の卓越したもののづくり技術で製作した玩具を展示する「すごいおもちゃコーナー」を2年前から設置しています。本コーナーでは、

多くの企業を紹介するために、約1年ごとに展示する企業を入れ替えることとしています。3月9日掲載の「ほっとやはくタイム」では第2期展示に出展していただいた宇部市の伸和精工を紹介しました。今回は、10月20日に第3期展示をスタートさせましたの

どちがすべる？すべり台

(製作〓伊藤・光市)



どちがすべる？すべり台

革新的な滑り止め加工を施したステンレス板と、施していないステンレス板とで作られた滑り台です。滑り台をゆっくり傾け、上に置かれた靴がどのように動くかを比較するおもちゃです。傾けるとどちらが先に滑り出すか、また加工を施した板に置かれた靴はどこまで滑らないでいられるか、違いを実際に見て確認してみましょう。

伊藤は、万能で丈夫な特長を持つ一方で、切断や加工、溶接に高い知識と経験が求められる素材であるステンレスで、オ

リジナリティーあふれる製品を製作している企業です。代表的な製品に、今年度の県産業技術振興奨励賞を受賞した「くつ底キャッチャー」があります。

折り紙万華鏡

(製作〓ナベル・阿武町)



折り紙万華鏡

山折りと谷折りの繰り返し構造をしている蛇腹で作った不思議な輪。内側、外側に永久にひねり続けることができます。どうしてひねり続けることができるのか、あまりの不思議さに思わず考え込んでしまつおもちゃです。

ナベルは、あらゆる蛇腹を開発・設計・製造・販売したり、サービスを提供したりする会社です。「機能的なカバー」を蛇腹と捉え、産業用ロボットのカバーや災害時の生活環境を守るための防災用太陽光パネルなども開発しています。

ステンレス製の斜塔

(製作〓丸まるわステンレス工業・下関市)

イタリア観光で有名な世界遺産ピサの斜塔を、切断や加工、溶接に高い知識と経験が求められるステンレスで作っています。実物の約100分の1のサイズで、傾き角度も本物と同じ5・5度になっています。複雑な形状を正確に作るためにさまざまな技術を使っています。

からくりおもちゃ ドラムロボット

(製作〓ミヤハラ・周南市)

精密機械加工で製作した部品を組み合わせて作ったからくりおもちゃ。精密に組み立てられた細かな部品がコミカルな動きを実現しています。

ミヤハラは、半世紀もの間、鉄鋼業に特化して積み上げてきたノウハウと磨かれた技術で、電子部品、自動車部品、医療機器、食品機械、産業機

ステンレス製ピサの斜塔



器、食品機械、産業機

械などさまざまな分野の「モノづくり」の現場最新線で必要とされる特殊な製品を、それぞれのニーズに合わせて製作しています。

おわりに

すごいおもちゃは普段は静態展示していて体験ができませんが、出展企業の皆さまや学芸員の解説を交えながら体験する「すごいおもちゃ体験会」を毎月第4日曜日に1社ずつ順番に開催し、県内企業の技術力の高さを感

じていただく機会としています。今期は12月から体験会を始める予定です。また、おもちゃ以外にも、各社の技術力を示すユニークな製品をケース内で展示しています。当館に足を運んで県内技術の素晴らしさに接してみませんか。

漁剛志(学芸課主査・理工部門)

▽次回は24日です。

山口県立山口博物館
TEL083-922-0294
月曜休館(祝日の場合は翌日)。
最新情報はホームページで

